



平成 23 年 8 月 5 日発行/おもちゃの図書館全国連絡会 〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-6-2 八重洲一丁目ビル 8 階
電話 03-3272-0072 Fax03-5299-9011 E-mail:renrakukai@toylib.or.jp HP:http://www.toylib.or.jp/renrakukai/

2011おもちゃの図書館ボランティアの集いが開催されました!

平成 23 年 6 月 17 日(金)東京ビッグサイト 703 会議室
「災害とおもちゃ図書館 あそびにきてね! おもちゃ図書館」

【永年活動表彰状贈呈先】

☆永年(20年)活動を続けられている館へ
(財)日本おもちゃ図書館財団より表彰状が贈られました。



(財)日本おもちゃ図書館財団山科誠理事長と
やひこおもちゃポケットの田辺さん

- | | |
|-----|------------------|
| 新潟県 | やひこおもちゃポケット |
| 福島県 | ふくしまおもちゃ図書館ゆめのくに |
| 埼玉県 | 北本さくらおもちゃ図書館 |
| 東京都 | おもちゃの図書館たいやきくん |
| 静岡県 | 函南おもちゃ図書館 |
| 愛知県 | 中川おもちゃ図書館ときめき |
| 香川県 | 坂出市おもちゃ図書館「わはは」 |
| 熊本県 | 八代なかよしおもちゃ図書館 |



今年もおもちゃの図書館ボランティアの集いが(財)日本おもちゃ図書館財団協賛のもと開催されました。

来賓の皆様をはじめ、全国よりボランティアの皆さん 87 名が集いました。山科理事長からの永年活動館への表彰に続き、今年のテーマ「災害とおもちゃ図書館」にそって来賓の全国社会福祉協議会の後藤様からは被災地支援の様子、小泉代表からはこれまでの支援活動の報告がありました。



～被災地からの報告～
志津川おもちゃの図書館いそひよの鈴木さんと仙台ひかりおもちゃ図書館千葉さん



小泉代表の基調報告

被災地からの報告として、南三陸町で被災された鈴木清美さんに、当日の様子から、現在の復興にむけての活動に至るまでをお話いただきました。震災当日、鈴木さんご自身も押し寄せる津波の中に巻き込まれたこと、その後数日間の厳しい避難生活、そして街の復興にむけ街の人自身が自ら動き出そうとする活動など、鈴木さんのお話は、会場の皆さんの心に深く深く届いたのではないかと思います。テレビや新聞で見聞きしてきたことが、本当に身近なところで起きた現実のことなんだと、鈴木さんの報告をお聞きして改めて実感することができました。災害時や緊急時に活かされること、それは日々の暮らし方、地域やいろいろな方とのつながり・・・日頃の活動や支え合いこそが本当に大切なんだと感じました。



昼食交流会



受付～ようこそ！～



今年は、昼食をはさんで交流会を開催しました。山科理事長をはじめ来賓の方にも加わっていただき、各グループに分かれて昼食とおやつをいただきながらの懇談と自己紹介をしました。最後はワールドプレイディの歌でしめくり和やかな交流会となりました。

毎年、なかなか直接お話しする時間がとれませんでしたので、こうしたボランティア同士が直接お話しできる機会を今後も工夫していきたいと思ひます。

【アンケートより】

- ・昼食交流会では、一緒に来た仲間だけではなく様々な方と話ができるようになって良かったです。
- ・被災地に想いを馳せながらも何もできないことをもどかしく思っていました。今日お話しをうかがい自分に今できること、人とのつながりの場としておもちゃ図書館が役立つよう努めていきたいと思ひました。
- ・同じ日に東京おもちゃショーも見学できて大変良かったです。毎年楽しみにしています。

震災支援活動パネル展示



南三陸 海産物販売



東京おもちゃショー2011

2011年6月16日(木)～19日(日)

(財)日本おもちゃ図書館財団展示ブース



今年も東京おもちゃショーの展示ブースには手作りおもちゃや子ども達に人気のおもちゃを展示しました。シンプルなおもちゃで繰り返し遊ぶ姿、子どもだけではなく一緒に来たお父さんやお母さんも懐かしそうにおもちゃを手取る姿など、今年も笑顔あふれるおもちゃショーとなりました。

また、ブースでは被災地の支援活動も紹介、多くの方に足をとめていただきました。ありがとうございました。

たくさんのおもちゃ ありがとうございました！

社団法人日本玩具協会主催の東京おもちゃショー2011終了後に、出展された多くの企業の皆様よりおもちゃをたくさんいただきました。

いただいたおもちゃは、被災された地域のおもちゃ図書館、永年活動表彰館、また文書総会アンケートに基づき送付先を選定し全国各地に発送いたしました。

ご賛同下さった以下の企業の皆様に厚く御礼申し上げます。

【おもちゃを寄贈していただきました】順不同敬称略

- コンビ(株) (株)タカラトミー イワヤ(株) (株)トイコー
- (株)ニチガンオリジナル (株)学研ステイフル (株)エポック
- (株)くもん出版 (株)セガトイズ (株)バンダイ (株)トーホー
- (株)エド・インター (株)マテル・インターナショナル
- コクヨS&T(株) (株)テンヨー (株)アガツマ
- (株)増田屋コーポレーション
- クラフトえいと・露木木工所



☆今年も活発に！ミニ学習会～活動報告～☆

昨年度大変好評だった「ミニ学習会」。今年も早速全国各地より様々な企画が寄せられています。おもちゃ図書館に関することはもちろん、おもちゃ遊び、障がい、子育てなど様々な内容で独自の学習会を開催してみませんか？ 学習会を開いてみたいという館はぜひ事務局にご相談下さい！

「おもちゃ図書館の理解と運営について」

岐阜県 おもちゃ図書館はっぴー 小野木真紀

平成23年5月18日（水）に総合福祉会館サンライフさかほぎにて「おもちゃ図書館ミニ学習会」を実施しました。講師は、愛知県海郡大治町おもちゃ図書館ゆめあゆみの代表伊藤年真氏に依頼し、活動を始めたきっかけや、現在の活動内容について講演していただきました。

坂祝町のおもちゃ図書館はっぴーは、平成21年から活動しており、おもちゃの所有数も80個あまりに増え、地域の中でも活動が定着してきているところですが、ボランティアが活動を進めていく中で抱える問題点について、解決に向けたヒントが得られるよう、おもちゃ図書館ミニ学習会を実施し、今回で2回目の実施となります。

より多くの地域の方の憩いの場となるよう障がい児・者の参加についても今後どのように進めていったらよいか、また、一緒に活動して下さるボランティアに向け「おもちゃ図書館の現状・運営方法」についてお話をさせていただきました。

障害児・者を巻き込んだ活動内容や、おもちゃの購入先等、今後の活動に役立つ情報を知ることができ、またボランティア同士の交流が実施できました。



「今だから考えよう！！防災について」

大阪府 東成区おもちゃ図書館どんぐり 黒岡恵子



↑実際に現地では支援スタッフが利用したグッズ

6月15日「今だからできる防災について」をテーマにミニ学習会を開催。近い将来、関西にも大規模な地震が来ると言われている事に大きな不安を抱き、地域の皆さんにも危機感を持って防災の意識を高められるようにと、地域の事業所で実際に東日本大震災にボランティアへ行かれたスタッフの皆さんを招いて経験談や備えておくの良い物などを教えて頂きました。これを機に要援護児だからこそ必要なサポートブック、日常飲んでいる薬の準備、こだわりグッズなど持ち出し袋に入れておくの良いことなど、多くの事を学びました。その後の感想を読むと避難することを諦めていた人が前向きな考え方に変わっていて、本当に意義のある学習会となりました。今後も継続的に防災について取り組もうと思います。



☆どうぞよろしく！新入会員の紹介☆

NO. 691 おもちゃ図書館 なかよしぱあく（埼玉県朝霞市）

私たち(NPO)なかよしねっとは、障がい児の学童保育事業をメインに、障がい児者の余暇活動事業や就労施設の立ち上げ準備事業を行っています。昨年11月より、小さい子をもつお母さんたちともっと繋がっていきたいという思いから学童保育室の空き時間を利用して『おもちゃ図書館なかよしぱあく』をはじめました。月に一回の開館日には、児童館ではうまく遊べない、居心地が悪い・・・と悩まれている親子連れが集い、お母さんは同じような経験をしてきたスタッフとおしゃべりしたり、お子さんたちはのんびりした空間のなかで同じおもちゃで遊んだり、リラックスした時間を過ごしています。4月からは、就労施設立ち上げ準備事業とコラボした『かふえ&ぱあく』を不定期土曜日にスタート。お茶をのんびり飲んでいるお母さんのもとで、お子さんたちはおもちゃで遊ぶ・・・地域の方々にも気軽に入ってもらえるそんな空間になりつつあります。

(おもちゃ図書館なかよしぱあく 住田貴子)





活動20周年の各館よりメッセージをいただきました！



「活動 20 周年を迎えて」

福島県 ふくしまおもちゃ図書館「ゆめのくに」 武田淑子



20周年！いつの間にか、もうそんなに長い期間が過ぎたのかという思いが改めてよみがえりました。時には会員が少なくなり、開館も難しい時期がありました。仕切り直しという社協の助け船により今の仲間がいます。色々な特技を持った仲間が集まりました。そんな仲間と今の時代に合った運営方法を探そうと考えています。来館者のアンケートには、回数を増やしてほしい・保育園の様な事もやってほしい等の声が聞かれることもあります。ボランティア仲間の負担を余り増やさずに要望に答えるにはどうすれば良いか！これが大きな課題？自分たちが楽しくなければ活動は続かないと思っています。今回の

嬉しい20周年という出来事を励みに、会員皆で気持ちを新たに！ゆっくり！楽しく継続してゆきたいと考えています。



「20周年を迎えて」

新潟県 やひこおもちゃポケット 田辺澄子



やひこ おもちゃポケットは、後ろに弥彦山・日本海。前に越後平野を一望できる所にある社協の中に、仕事場があります。20数年活動を続けてきましたが、今は主に子育て支援の場に、手作りのおもちゃを持っていき、一緒に遊んで来ます。

「魚釣り」「鳴り物入りのケンケンパ」「布の野菜」でままごとやケーキ屋さん。「人形」をおぶっての子守など、いきいきと遊んでいる子ども達。私たちも童子に返って一緒に遊び、若返ってボランティアをやっています。又、村の行事にも参加しています。結婚式でのプレゼントグッズ作りや干支を作りお年寄りの家に配ったり

りして喜ばれています。農業祭のバザーに参加して、販売の売上は、手作りおもちゃの材料費に充てています。

この度は、20周年の活動を表彰していただき、おもちゃの寄贈をして下さりましてありがとうございました。いただいたおもちゃは住民課で保育園や子育て支援グループに分けてもらい、皆に大変よろこばれました。これからも地域の中で活動を続けてゆきたいと思っています。ありがとうございました。



「20周年を迎えて」

静岡県 函南おもちゃ図書館 加藤澄枝

函南おもちゃ図書館が発足（誕生）してから20年（成人）となり、図書館を利用してきてくれた子どもさん達も大きく成長し、感無量です。この度（財）日本おもちゃ図書館財団より永年の活動に対し表彰状をいただきました。地道に歩んできたことを評価して下さったものと大変光栄に思い、感謝申し上げます。

子ども達の健やかな成長を願い、おもちゃを通して、発達の違い、早い子が共にその発達を支援する場として活動を続けてきました。ボランティアを始めお父さん、お母さん方のご協力、また町の社会福祉協議会のご支援、絵本を通しての活動、持ち寄りや寄贈されたものや手作りおもちゃでの遊び、個人宅での活動場所の提供、移動型図書館の開催時にご尽力くださった方々など、多くの方々に支えられて今があります。支えて下さった皆さんとともにこの喜びを分かち合いたいと思います。



年月の流れの中では、子どもの成長と共に必要に応じ二部制で活動したこともありました。おもちゃを通して仲良く楽しく遊び育まれた心が、大きくなっても懐かしい思い出となって、心の糧になってくれたらうれしい事です。子ども達の笑顔が輝き、子育ての喜びを共感できる生活の場としての函南おもちゃ図書館づくりに向かって、20周年を節目にさらに前進したいと思います。

「夢いっぱいのだいやきくん」

東京都 おもちゃの図書館「たいやきくん」 橘文字



こんにちは。おもちゃの図書館「たいやきくん」です。平成3年6月に保育園の片すみを利用して開館し、今年で20年を迎えることができました。あんこがたくさん詰まっているたいやきのように、夢がたくさん詰まっているおもちゃを通して子どもたちが楽しみ、みんなのふれあいの場としていきたいということ

で「たいやきくん」と名前をつけました。今も昔も変わらないのは、おもちゃを手にした時のキラキラした目、びっくりした顔、笑い声。時にはおもちゃのとり合いで泣き声も聞こえ、にぎやかなひと時です。子ども達がおもちゃで遊ぶ傍らで、お母さん方は育児情報交換。これからも、みんなの笑顔が輝いていくようなおもちゃ図書館をめざしていきたいと思っています。ぜひ遊びに来て下さい。



「20周年を迎えて」

埼玉県 北本さくらおもちゃ図書館 宮崎まゆみ

さくらおもちゃ図書館は、第2土曜日が休みになった平成3年に開館しました。学校が休みの土曜日に障害を持った子ども達の遊びの場所をつくろうと思ったのがきっかけです。

開館当時は幼児だった子ども達が成人し、今は月一回の青年学級をととても心待ちにしてくれています。当おもちゃ図書館の特徴は、障害を持った子のお母さんたちもボランティアとして一緒に活動していることです。一緒にご飯をつくって食べたり、お出かけをしたりいろんな活動を共にすることで、子どもの成長を見届けられ、お母さん同士の絆も深まっています。おもちゃ図書館を開館して出会ったお母さん達は大切な友人になり、その子ども達はとても愛おしい存在になっています。苦労もたくさんあった20年間でしたが、これからも子ども達の笑顔を励みにお母さん達と協力し合いながら活動し続けたいと思っています。



「小さな一歩から」

熊本県 八代なかよしおもちゃ図書館 植草みどり

20年前、八代市内の住宅の一角にあった2階建ての借家の一階、6畳一間の板の間で日本一小さな(?)おもちゃ図書館はオープンしました。やがてそこは手狭になり、商店街の貸店舗を改造した広い“コミュニティ・スペース子どもの城”に移転。障がい児とその家族が住みやすい地域作りを目指して、ミニ療育や親の会、ボランティア講座、講演会、コンサート、バザー、福祉機器展への参加など様々なイベントにも取り組んできました。

その甲斐あって、現在では障がいのある人達の居場所も少しずつ増え、八代なかよしおもちゃ図書館は7年前に休館となりました。けれどもなんとか活動を続けたいと、おもちゃの寄贈先、保健センター・公民館・病院・児童デイなどにおもちゃの消毒、修理のボランティア活動や親の会への支援は行っています。今回永年活動の表彰をいただき、改めておもちゃとの触れ合いの機会“おもちゃの広場”を提供したいと考えています。

「活動20周年を迎えて」

香川県 坂出おもちゃ図書館「わはは」 太田広美



このたびは、永年活動に対する表彰をいただきありがとうございました。平成3年に障害のあるお子さんをお持ちのお母さんが立ち上がり、障害のあるなしにかかわらずおもちゃを通じて一緒に遊べる機会を・・・と地元社会福祉センターで立ち上げたこの活動も20年を経て、立ち上げたメンバーの皆さんへの感謝と想いを引き継ぎつつ、子ども達の成長や地域のニーズの変化に合わせて、活動を見直し、多様化を図りながら、現在は商店街の子育て広場を中心に「おもちゃ図書館わはは」に名前を変え活動を継続しています。今では「おもちゃ図書館

」の日だけでなく、ひろばの開館中は障害のあるなしにかかわらず同年代の子ども達がいつでも遊びに来られる場となっています。

今後の活動においても、誰もが地域の中で笑顔でいられるよう、他の機関の方とも手をつなぎ、スタッフで工夫しながら地域力を高めていく活動ができるよう努めていきたいと思っています。

おもちゃ図書館 仲間の皆様へ

おもちゃの図書館全国連絡会

3月11日の大地震からもうすぐ5カ月が過ぎようとしています。これまで全国連絡会へ様々な形でご支援、ご協力をいただきましたことを心より感謝申し上げます。まだまだ先の長い活動となりますが、少しでも現地の皆様に寄りそえるような活動を考えてまいりたいと思います。

被災地のおもちゃ図書館、ならびに放射能被害による、福島の子も達やその家族の皆さんを取り巻く環境は大変厳しいものとなっています。おもちゃの図書館全国連絡会としても、各地の関係機関と協力しながら支援活動をすすめてまいります。

1 支援の内容について 《大きく二つの支援を柱とします》

I 被災地のおもちゃ図書館への支援

(お見舞い金・生活物資の支援・被災したおもちゃ図書館の復興支援)

II 被災地や避難所において障がいのある子ども達も安心して遊べる場所作り

(移動おもちゃ図書館開催 小規模なもの・大規模なキャラバン)

2 これまでにいただいた支援金

*皆様からの緊急支援金 7月31日現在 206件 2,898,897円

*英国玩具協会より活動支援金をいただきました 1,283,200円

*日本おもちゃ図書館財団より、移動おもちゃ図書館(キャラバン)等に200万円の支援を申し出て頂きました。

3 活動報告

*6月11日(土) 仙台市泉区 のびすく泉にて移動おもちゃ図書館開催

*6月12日(日) 仙台市 サンピア仙台避難所にて移動おもちゃ図書館開催(2回目)

*6月25日(土)26日(土)南三陸町 いそひよ仮オープンへの応援 福興市参加の準備

*7月5日(火)6日(水)福島県猪苗代町 移動おもちゃ図書館

①磐梯青少年交流の家避難所②猪苗代町児童館

*7月30日(土)～8月1日(月) キャラバン実施(日本おもちゃ図書館財団と共催)

①南三陸町福興市参加 ②石巻・東松島市にて移動おもちゃ図書館

③福島市 飯野あおぞら保育所にて移動おもちゃ図書館

④会津若松市 避難した子ども達の児童ディサービス「はまっこクラブ」開所式参加

*セガトイズ様よりいただいたおもちゃや、全国からの手作りおもちゃを寄贈しました。

・岩手、宮城、福島の通園施設や児童ディサービス

・福島県立猪苗代養護学校(福島県猪苗代町)

・障害児放課後支援ボランティアゆうゆうクラブ(福島県相馬市)

・大熊町自閉症児親の会の避難先(福島県会津若松市)

・うつくしまNPOネットワーク加盟 27の子育て支援団体へ(福島県内各地)

*宮城県 七つ森希望の家職員佐藤さんを通じ、気仙沼市立階上小学校へ本やおもちゃを寄贈

4 手作りおもちゃの募集 以下のようなおもちゃを随時募集しています。

①みんなで遊べるようなおもちゃ(まとあて・魚釣り・タペストリーなど)

②お土産用として差し上げられる小さなおもちゃやぬいぐるみ、マスコット

手作りおもちゃに取り組める方がいらっしゃいましたら、ぜひ事務局へご連絡ください!

5 今後の活動について

*8月～ 月末の福興市開催に合わせ移動おもちゃ図書館実施予定

*10月 秋田グリーンローズおもちゃライブラリー

宮古にて移動おもちゃ図書館実施予定

お願い



*各地の避難所等で移動おもちゃ図書館を開いた、または開こうとするところは事務局へご連絡下さい。トイポストで紹介、または使用するおもちゃの支援などの用意があります。

【震災支援金の口座】

三菱東京 UFJ 銀行 築地支店
(口座番号) 0077735

(口座名)

おもちゃの図書館全国連絡会
代表 小泉康代 災害支援口

《東日本大震災緊急支援金をいただきました》 順不同:敬称略

2011年7月31日現在

清水治子 増田岳洋 クノレイコ 田原市おもちゃ図書館お陽さまライブラリー しずおかおもちゃ図書館
鎌ヶ谷おもちゃの図書館「あ・そ・ぼ」 やさいの会おもちゃライブラリー 福祉のおもちゃ箱どんぐり
函南おもちゃ図書館 子育て支援ボランティアコアラの会 昭和区おもちゃ図書館
菊川おもちゃ図書館あそぼ 鳥取若草おもちゃ図書館 きらきらクラブおもちゃ図書館
埼玉県おもちゃ図書館連絡会 NPO 法人めだかふぁみりい

《震災支援用として、おもちゃや支援物資を寄贈していただきました》 順不同・敬称略

パイロットインキ株式会社 株式会社セガトイズ マテルインターナショナル株式会社
日本おもちゃ会議 マザームーン

《震災支援用として、手作りおもちゃを寄贈していただきました》 順不同・敬称略

布えほんグループコスモス 福岡おもちゃ図書館ぼけっと 布のおもちゃ作りボランティアほたる
津山おもちゃ図書館「て・ての会」 一宮市社協おもちゃ図書館おもちゃの城 佐倉おもちゃ図書館
おもちゃ図書館あいあいらんど おもちゃ図書館ぴっころ ボランティアグループたねの会
おもちゃ図書館もくば アカンパニー戸塚 野の花の会 新居浜おもちゃ図書館きしゃポッポ

支援活動関連トピックス

おもちゃ図書館キャラバン 7月30日(土)~8月1日(月)



(キャラバンの様子は次号でお知らせします)

【いそひよ応援団】について

☆志津川おもちゃの図書館いそひよ代表の鈴木清美さんが「いそひよ応援団」を立ち上げました。新しい街を創り暮らしをゆく為、被災された皆さん自身が自ら行動していくことを、多くの方と連携しながら支援していく活動です。

【募金口座】

七十七銀行 志津川支店
9024069 鈴木清美

インフォメーション Part 1

☆各地区の研修会についてお知らせ☆

今年度は(財)こども未来財団より助成金をいただき、各地区で「子育て支援者向け研修事業」の中で、研修会を開催いたします。各研修会の要綱は詳細が決定次第お伝えします。なお、関東地区の皆様は、11月の全国ボランティアフェスティバルTOKYOにぜひご参加ください。

平成 23 年度子育て支援者向け研修事業・大規模研修会 (こども未来財団・全国連絡会の共催)

開催地区	開催場所・会場	開催日
北海道	北海道・苫小牧市 苫小牧市民活動センター	2011年9月25日(日)
東北	宮城県・仙台市 会場調整中	" 12月4日(日)
東海・北陸	愛知県・名古屋市 愛知県社会福祉会館	" 11月23日(祝)
九州・沖縄	大分県・別府市 別府大学 別府キャンパス	" 12月11日(日)

平成 23 年度子育て支援者向け研修事業・小規模研修会(こども未来財団・各地域のおもちゃ図書館)

開催地区	開催場所・会場	開催日
近畿 1	滋賀県・高島市 安曇川ふれあいセンター	2011年11月6日(日)
近畿 2	京都府・京都市 ひと・まち交流館	2012年1月29日(日)
中国・四国	岡山県・津山市 津山市総合福祉会館	2011年11月6日(日)

☆ (財) 日本おもちゃ図書館財団助成金の申込み 受付中!!

「平成 23 年度(財)日本おもちゃ図書館財団助成金」の申込みを受け付けています。
助成金はA申請(上限30万円)、B申請(一律5万円)の2種類があります。申し込み締め切りは
9月15日(木)です。お申込みには、市区町村社会福祉協議会の推薦が必要となっています。
助成金の申請はおもちゃの図書館全国連絡会に入会していない図書館でも申請できます。皆様からのお申
込みをお待ちしております。

※前年度A申請で助成をうけている場合は今年度A・Bどちらも対象外で申請できません。

前年度B申請で助成を受けている場合は、AまたはBどちらも申請の対象となります。

※申請書は(財)日本おもちゃ図書館財団のホームページからダウンロードすることができます。

<http://www.toylib.or.jp/index.html>

☆平成 23 年度山科直治記念レジャー活動支援金 二次募集中!!

(財)日本おもちゃ図書館財団の「平成 23 年度山科直治記念レジャー活動支援金」は、一次募集(5月25日
〆切)では、29館より申請があり審査の結果、被災された地域のおもちゃ図書館を中心に11館へ支援
金の助成が決定しました。支援先11館の詳細は(財)日本おもちゃ図書館財団のHPをご覧ください。
なお、現在二次募集を受け付けています。(9月15日〆切)

☆第20回全国ボランティアフェスティバル TOKYO (「ボランティア国際年+10」記念)

■日程: 2011年11月12日(土)・13日(日) 参加申し込み締め切り: 9月21日(水)

■会場: 東京 両国国技館・青山学院大学ほか

■主催: 第20回全国ボランティアフェスティバル TOKYO 実行委員会
東京都社会福祉協議会 東京ボランティア・市民活動センター
「広がれボランティアの輪」連絡会議 全国社会福祉協議会

◇分科会 1日目: あそびにきてね。おもちゃ図書館

2日目: 被災地の子供たちに届けよう、楽しい遊びを!



☆8月15日(月)~17日(水)事務局は夏休みとなります。

☆ホームページが新しくなります!

8月中旬に更新される予定ですのでどうぞお楽しみに!

URLは変わりません <http://www.toylib.or.jp/renrakukai/>

新入会員のご紹介

《NO. 702》千葉県 しやりっこおもちゃ館

☆賛助会費ありがとうございました(敬称略・順不同)

新居浜おもちゃ図書館きしゃポップ おもちゃ図書館あいあいらんど 札幌発寒おもちゃライブラリー
成田道子



＜編集後記＞

暑中お見舞い申し上げます。A4サイズになって2回目となるトイ・ポスト103号をお届けいたします。
今回は「活動20周年」を迎えた皆様よりお寄せいただいたお便りを紹介しました。私ごとですが息子が今年
20歳になります。20周年を迎えられた皆様のお便りを拝見しながら、ちょうど同じ時、皆さんはおもちゃ図
書館活動に取り組んでいらしたんだなあ(勝手に)親しみを感じてしまいました。子育て事情も世の中も
大きく変化しました。時代のニーズと、そして自分達の想いとの間で試行錯誤しながら永年活動を続けてこ
られた皆様に心より敬意を表します。

震災の支援や日頃の活動を通じ、おもちゃ図書館活動が、これからも多くの方に必要とされるものである
ことを改めて感じます。集う方々に、より寄り添っていけるようなおもちゃ図書館を目指し、日々の活動は
もちろん、研修会など、共に学ぶ場も大事にしていきたいと思えます。各地区の研修会の日程も決まりました。
多くの皆様のご参加をお待ちしています。

(松原・岸・隅田)